

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は、2024年度日本陸上競技連盟規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。

日本陸上競技連盟競技規則の規定に適合しないシューズの使用を禁止する。また、フィールド競技シューズ規則の適用除外期間（2024年10月31日まで）であることから、フィールド種目においては「靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない」の規定に合致しないシューズも使用を認めるが、WAへの申請はせず、記録は国内のみ有効となる。

WA競技規則CR18.5の規定により、TR6、16.5、17.14、17.15.4、25.5、25.19に違反があった競技者やリレーチームにYCを提示し警告を与える。この場合他の種目との合算は無く、種目ごとに累積し、種目ごとにリセットする。同一種目で2回のYCの提示を受けた競技者は、当該種目を失格とする。ただし、それ以降の他の種目の出場は可能である。YCを提示の累積は、当該種目のみに適用する。

2. 練習会場等について

- (1)ウォーミングアップ会場として補助競技場、雨天練習場を開放する。
- (2)招集終了後の主競技場内での練習は、審判員の指示に従う。
- (3)サンサンデッキ下駐車場での全ての練習を禁止する。

3. 招集について

- (1)選手招集所は、第4コーナー競技場外側、器具庫前に設ける。
- (2)男女ハードル種目・リレーを欠場する者は、8時15分までにTICへ欠場届を提出すること。
- (3)招集時間は次の通りとし、招集時間に遅れた者は失格とする。
トラック：25分前に開始し、15分前に完了する。
フィールド：40分前に開始し、30分前に完了する。
- (4)リレーはオーダーを所定のオーダー用紙に記入し、監督署名の上、第1組招集完了時刻の1時間前までに招集所に提出すること。

4. 競技について

- (1)短距離種目では、競技者の安全確保のためフィニッシュライン通過後も自分のレーン(曲走路)を走ること。
- (2)男女800m・1500mはオープンレーンでのスタートとする。
- (3)スタートコマンドは英語「On your marks」「Set」とする。
- (4)フィールドの公式練習は原則2回とする。
- (5)三段跳の踏切位置は男子11m、女子9mとする。

5. アスリートビブスについて

アスリートビブスは胸部と背部に付けること。ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸部又は背部のみでよい。

6. 競技用具について

- (1)スパイクは9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投は12mm以下とする。
- (2)棒高跳用のポールは跳躍場において審判員が検査する。
- (3)投てき器具は、競技開始30分前から10分の間に、現地で検査する。

8. 走高跳におけるバーの上げ方について

種目	練習	試技						
男 走高跳	1m40・1m65	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	以後3cmずつ
女 走高跳	1m25・1m45	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50		以後3cmずつ

天候・参加人数等の状況で変更する場合は、当該審判長が決定する。

11. その他

(1)補助員は、7時 45 分に雨天走路に集合すること。

(2)カメラやビデオによる撮影は、選手・保護者・学校関係者の範囲で許可する。ルール・マナーを守って行うこと。一部競技役員がデータの開示を求める場合があるが、その場合は協力すること。

報道関係者はビブスの交付を受けた後、TICにて報道申請すること。

(3)競技中の疾病・傷害などの応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。

(4)所持品の保管は各自で行う。盗難にあっても責任は負わない。

(5)遺失物については、TICで保管する。

(6)各自が使用した場所は、責任を持って清掃しごみは必ず持ち帰ること。

(7)TICは1Fロビー奥に配置する。